

事業所名 グループホーム六じょうや

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和4年2月24日（木）		
参加者（今回は新型コロナウイルスのため集まらず、資料を配布した人数）	議 題	
利用者 0 名	1	六じょうや基本理念・目指す場所
利用者家族 9 名	2	入居者情報
地域住民の代表者 3 名	3	利用者の医療看護の状況
市職員 1 名	4	行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員 1 名	5	身体拘束廃止委員会
見識者 0 名	6	今後の事業計画
事業所 0 名		
会 議 録		
<p>今回は新型コロナウイルスの感染拡大の危険があるため、室内で集まらずに資料をお渡しして回答を待つ形で行いました。</p> <p>2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を報告しました。</p> <p>3 入居者の医療看護の状況（R3. 12. 24～R4. 2. 23 の期間）を報告しました。 〔利用者の転帰状況〕 〔入居者の看護、介護の状況〕 〔利用者の健康教室開催状況〕 講師矢萩看護師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 月 瀬戸の感染状態と施設のクラスターの対応について ・ 2 月 第3回コロナワクチンの接種について <p>入居者参加と職員参加で一緒に勉強しています。（別々に参加）</p> <p>4 主な行事報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月24日 クリスマス会 ・ 1月1日 新年祝賀式 ・ 2月3日 節分 <p>各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。</p> <p>5 身体拘束廃止委員会</p>		

「徘徊する人をある程度自由にしてもらった結果、行方不明になり、大けがをした場合の責任はどうなると思いますか？拘束できないので、鍵をしめれませんが、一人につきっきりでいられないため、危険が伴いますが、家族は納得してくるでしょうか？」

(瀬戸市職員)

- ・事業所がどういふ対応をしていたかをまず確認されると思います。一人の利用者様にずっと付き添っているというのは難しいかと思いますが見回りの回数を増やす等、事業所内で対応を決めておく必要があると思います。また、事業所の対応方針について事前にご家族に説明しておくとういふかと思ひます。

(職員)

- ・徘徊にはきつと目的があつて動かれると思ひるので、まず利用者の気持ちを聞いて出来る限り、側で付き添つて見守れる環境作りをしたいと思ひます。家族へは普段から状況を説明し、施設が行つている内容を報告しておけば、納得して下さるのではないでしようか。

(その他の意見)

(瀬戸市職員)

- ・利用者が楽しく過ごされているご様子が写真や書面から伝わってきました。コロナの状況はなかなか変わらないですが、引き続き利用者様らしい生活ができるようサポートいただければと思ひます。

6 今後の事業計画

- ・今期を振り返つて
- ・設備等整備について
- ・職員の定着について
- ・今後の主な行事について
3月3日 ひな祭り
- ・入居者状況

- ・次回運営推進会議 2022年4月28日(木)

(新型コロナウイルスにより集会が無理な場合は資料をお届けし、ご意見をお待ちしています)。